

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成28年7月27日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府大阪市東成区神路三丁目8番36号		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） F C M株式会社 代表取締役 市居 律雄
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001:2004	
適用範囲	F C M株式会社 本社、富山製造部、京都工場	
導入年月日	2001年10月 5日	
認証番号	JQA-EM1832	
基本方針	地球環境の保全が人類共通の最重要課題である事を認識し、企業活動のあらゆる面でこれを配慮して行動することで、持続可能な社会の実現に貢献する。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	I. 法規制の遵守、違反ゼロ（環境） II. 騒音苦情0件（環境） III. 環境汚染防止の法規制順守のために社内基準値以下（排水、騒音） IV. 温室効果ガス排出量の削減 *二酸化炭素排出量の数値管理の実施	
目標を達成するための取組の内容	I. 法規制の遵守、違反ゼロ 法令点検の実施（外注業者委託）フォークリフト、コンプレッサー、電気設備、昇降機、消防設備 II. 騒音苦情0件 夜間工場騒音の社内基準値53dB以下の確保 III. 環境汚染防止の法規制順守のために社内基準値以下（排水、騒音）	
目標を達成するための取組の進捗状況	・法令点検の実施（外注業者と委託契約） ・騒音苦情0件 製造稼働日における夜間工場騒音の測定（社内基準値以下を確保） 製造稼働日における排水処理の実施（社内基準値以下を確保） ・温室効果ガス排出量の削減 社内品質不良低減への取組みを実施中	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・毎月の安全衛生環境委員会の会議にて報告、計画通りに取組み進捗管理が出来ている。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	・法的情報の伝達（毎月確認）を行って管理しており、違反及び行政当局からの指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・評価、見直しについては、原則として1年に1回の検討を行い、年度毎に目標および取組み内容を協議して設定し、運用している。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。